学校番号	１００７

令和３年度　福祉科

教科	福祉	科目	社会福祉基礎	単位数	２単位	年次	１年次
講座名	地域福祉Ⅰ						
使用教科書	「社会福祉基礎」　（実教出版）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・福祉＝しあわせということを理解し、すべての人が生きやすい社会について考えていきましょう。
・社会福祉に影響を与える、社会やライフスタイルの変化について興味や関心を持ちましょう。
・社会で起こっている諸問題について、新聞記事、テレビニュース、web 等から興味や関心の幅を広げましょう。
・幼稚園や保育園、高齢者施設での実習に向けて、人と関わる力やレクリエーションを企画する力をつけましょう。
・将来、福祉・介護・保育・医療分野に進みたい人にとって、基礎的な社会福祉の知識を学びましょう。

２　学習の到達目標

社会福祉に関する基礎的な知識を習得し，現代社会における社会福祉の意義や役割について理解するとともに、人間としての尊厳の認識を深め，社会福祉の向上を図る能力と態度を育成することを目標とします。また、対人援助や社会福祉制度の基礎的な理解の上に、人間に対する多面的な理解を促し、人間としての尊厳の認識を深め、社会福祉の向上を図る能力と態度を育成することをねらいとします。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	社会福祉に関心を持ち、福祉社会に向けた課題に主体的に取り組むとともに、社会福祉に関する幅広い視野と福祉観や社会福祉の向上を図る実践的な態度を身につけている。	社会福祉に関する諸問題の解決に向けて思考を深め、基礎的な知識と技術を基に、福祉に携わる者として適切に判断し、表現する創造的な能力を身につけている。	コミュニケーションやレクリエーションなど社会福祉に関する基礎的な技術を身につけ、福祉に関する諸活動において、その技術を適切に活用している。	現代社会における社会構造の変容や特色について理解し、社会福祉に関する基礎的な知識を身につけるとともに、社会福祉の意義や役割を理解している。
評価方法	学習状況の観察 プリントの記述 グループワーク 実習への参加 実習日誌 レポート	プリントの記述 発表 定期考査 レポート	プリントの記述 グループワーク 実習態度 実習日誌 定期考査	学習状況の観察 プリントの記述 レポート 発表 定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1	生活と福祉	・少子高齢社会と人口減少社会の到来 ・地域社会の変化 ・生活の変化 ・人の一生と社会福祉	○ ○ ○ ○	 ○ ○	 ○ ○ 	○ ○	a:家族や地域の機能と役割の変化、ライフスタイルの変化に関心をもち、生活と福祉について探求しようとしている。 b:少子高齢化の進行と介護の社会化との関連について思考を深め、適切な知識と技術を基に判断し、その過程や結果を適切に表現している。 c:少子高齢化の進行と介護の社会化との関連や、生活の変化について様々な資料や情報を収集し、適切に活用している。 d:少子高齢化の進行と介護の社会化の関連やライフスタイルの変化、社会全体で介護を支える介護の社会化の意義についても理解している。	学習状況の観察 プリント記述 定期考査
1	人間関係とコミュニケーション	・コミュニケーションの意義・役割 ・コミュニケーションの基礎的方法 ・援助における人間関係の形成 ・集団援助技術の活用と福祉活動	○ ○ ○	 ○ ○ ○	 ○ ○	○ ○	a:コミュニケーションの意義や役割、基礎的方法について関心を持ち、それが活用される場について探求しようとしている。 b:コミュニケーションの意義や役割について思考を深め、適切な知識や技術を基に判断し、その過程や結果を適切に表現している。 c:コミュニケーションの技術を身につけ、関連する福祉活動の場において適切に活用している。 d:コミュニケーションの意義や役割、基礎的方法について理解するとともに、集団援助技術の活用とそれらが活用される福祉活動について理解している。	学習状況の観察 プリント記述 グループワーク 定期考査

2	子ども家庭福祉	・少子化時代の子育て支援 ・子育て支援と福祉 ・子どものすこやかな成長への支援 ・幼稚園・保育園での実習 ・市町村と児童虐待への対応 ・社会的養護と児童虐待への対応 ・子どもの権利と子ども家庭福祉	 ○ 	 ○ ○ ○ ○	 ○ ○ 	○ ○	a:子ども家庭福祉について関心をもち、社会福祉サービスの現状と課題、人口の減少状況及び子育て支援の考え方や施策、子どもの権利について探求しようとしている。 b: 社会福祉サービスの現状と課題、人口の減少状況及び子育て支援の考え方や施策、子どもの権利について思考を深め、知識と技術をもとに判断し、その過程や結果を適切に表現している。 c:子ども家庭福祉と社会福祉サービスについて理解し、子どもへの援助提供の場で活用している。実習班のメンバーと協力して実習内容を企画することができる。 d: 社会福祉サービスの現状と課題、人口の減少状況及び子育て支援の考え方や施策、児童虐待の現状や対応、子どもの権利について理解している。	学習状況の観察 プリントの記述 実習への参加 実習態度 発表 レポート 定期考査
3	障がい者福祉	・障がい者福祉とは ・身体障がい者の現状と課題 ・身体障がい者福祉の推進 ・障がい者の自立支援 ・知的障がい者の現状と課題 ・精神保健と精神障がい者 ・障がい者福祉の今後 ・グループ発表	○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○	 ○ ○	○ ○ ○	a:障がい者福祉の現状と課題について関心をもち、各制度が生まれてきた社会的背景、理念、社会福祉サービスの概要と現状について探求しようとしている。 b: 各制度が生まれてきた社会的背景、理念、社会福祉サービスの概要と現状と課題について思考を深め判断し、その過程や結果を適切に表現している。 c:障がい者福祉と社会福祉サービスに関する様々な資料や情報を収集し、適切に活用している。 d:各制度の社会的背景、理念、社会福祉サービスの現状と課題など障がい者福祉と各制度について理解している。	学習状況の観察 プリントの記述 グループワーク 発表 定期考査

4	高齢者福祉	・人口の高齢化と高齢者福祉 ・介護保険制度 ・認知症ケア ・老人福祉施設その他 ・高齢者の地域生活を支える各種サービス	○ ○	○ ○	 ○ ○	 ○ ○ ○ 	a:高齢者福祉について関心をもち、各制度が生まれてきた社会的背景、理念、社会福祉サービスの現状と課題について探求しようとしている。 b:各制度の社会的背景、理念、社会福祉サービスの現状と課題について思考を深め、知識と技術を基に判断し、その過程や結果を適切に表現している。 c:高齢者福祉に関する様々な資料や情報を収集し、適切に活用している。認知症高齢者への適切な関わり方を判断し、活用することができる。 d:各制度の社会的背景、理念、社会福祉サービスの現状と課題、認知症など、高齢者福祉について理解している。	学習状況の観察 プリントの記述 発表 定期考査
4	国民生活を支える社会保障制度	・日本の社会保険制度の枠組み ・公的年金制度の体系 ・公的年金の給付 ・テーマ別学習	○ ○	 ○	○ ○	 ○ ○ 	a: 日本の社会保障制度について関心をもち、各制度が生まれてきた社会的背景、理念、社会福祉サービスの現状と課題について探求しようとしている。 b: 各制度の社会的背景、理念、社会福祉サービスの現状と課題について思考を深め、知識と技術を基に判断し、その過程や結果を適切に表現している。 c: 各制度に関する様々な情報を収集し、グループ発表に向けて適切に活用している。また、班のメンバーと協力して発表内容を考えることができる。 d: 各制度の社会的背景、理念、社会福祉サービスの現状と課題など、日本の社会保障制度について理解している。	学習状況の観察 プリントの記述 グループワーク 発表 定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:技能　d:知識・理解

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。